

学校経営の重点化構想と評価

日光市立今市第三小学校

- ・国の教育施策
- ・県の教育施策
- ・市の教育目標 等

【学校教育目標】
豊かな心と知性を持ち、健康でやる気のある、21世紀に生きる子どもの育成

- ・子どもの実態
- ・学校の実態
- ・保護者、地域の実態

- 【学校像】**
- ・地域と共にある学校
 - ・安全で美しい学校
 - ・明るく楽しい学校
 - ・思いやりの心に満ちた学校

【子ども像】

- よさを認め心豊かな子
- よく考えよく学ぶ子
- 元気でやる気のある子

- 【教師像】**
- ・心身共に健康で教育愛あふれる教師
 - ・知性と創意のある教師
 - ・常に自己を高める教師
 - ・子どもに心を開く教師

【学校経営の方針】

- 1 教職員としての使命感を自覚し、専門職にふさわしい資質・能力の向上に努める。
- 2 人権尊重の精神を基盤に据えた、心の教育の推進に努める。
- 3 学業指導の充実を図り、安心感のある学級づくりと分かりやすい授業づくりに努める。
- 4 健康安全教育を強化し、体力の向上、健康の保持増進、事故防止に努める。
- 5 地域の教育力の活用を図るとともに、地域に開かれ信頼される学校づくりに努める。

【学校の努力する課題】

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進
～ICTの活用を中心として～

本年度の努力点と具体策

仲間づくり【温かさ】	学力づくり【真剣さ】	健康づくり【元気よく】
<ol style="list-style-type: none"> 1 自他の生命尊重や思いやりを核とした心の教育を推進する。 ○道徳の時間の充実 ・心に響く授業展開 ・総合単元的な道徳学習の実施 ○人権啓発機会の重視 ○家庭でのお手伝い運動の推進 2 集団の中で個が生きる集団づくりを推進する。 ○Q-U検査の効果的な活用 ○特別活動・学級活動の充実 ○学年内連携の推進 3 感性を豊かにする環境の整備を図る。 「時を守り」「場を清め」「礼を正す」指導 	<ol style="list-style-type: none"> 1 分かりやすい授業づくりに努める。(ICT機器の活用を中心に) ○学習意欲の喚起と学び合いのある授業展開や学習形態の工夫 ○学力向上改善プランの実施 ○今三スタンダードの改訂・実践 2 通常学級における特別支援教育の充実を図る。 ○個別支援体制づくりの強化 ○合理的配慮の具体的実施 (インクルーシブ教育指導員の効果的活用) 3 専門性を生かした教科担任制の導入と教科間連携を図る。 ○チーム今三小として組織の充実 4 小中連携教育を推進する。 ○キャリアパスポートの活用 	<ol style="list-style-type: none"> 1 体力の向上と健康の保持増進を図る。 ○楽しく活動量のある授業展開(特に走力・跳力・投力の強化) ○外遊びの推奨と体力づくり ○食育の推進 ○食物アレルギーへの対応に関する検討会の毎月開催 2 安全な生活習慣の育成を図る。 ○安全管理の徹底と事故防止 感染症対策のさらなる充実 ○通学路の安全点検と登下校時の安全指導の徹底 ○危険予知・回避能力の育成 3 自立への援助を徹底する。 ○不登校児童や特に配慮を要する児童への適切な対応

児童一人一人が安心感をもてる学年・学級づくり

- ◇ 学年部会における指導事項等の共通理解と共通実践 ◇
- 学習指導の充実
・学び合い、認め合い、励まし合いながら、一人一人が意欲をもって活動できる環境づくり
- 児童指導の充実
・受容的な児童理解の促進 ・規範意識の育成 ・教師や児童間の好ましい人間関係づくり
- 配慮を要する児童への適切な対応
・児童の実態把握→支援・指導計画の作成→他教師・保護者との連携→よき友人関係の構築

教育効果を高める地域（外部）人財の積極的活用

《 道徳教育&特別支援教育を基盤として 》

【評価と改善】

- 1 学校評価（児童、教職員、保護者、外部VT等）の検討、改善
- 2 学校関係者評価委員会の設置（学校支援地域協議会・学校評議員）と学校評価の公表
- 3 教職員人事評価の実施（教職員評価制度を活用した目標の明確化）
- 4 教育活動実施に伴う反省、評価、改善の重視（PDCAサイクルを活用して）